

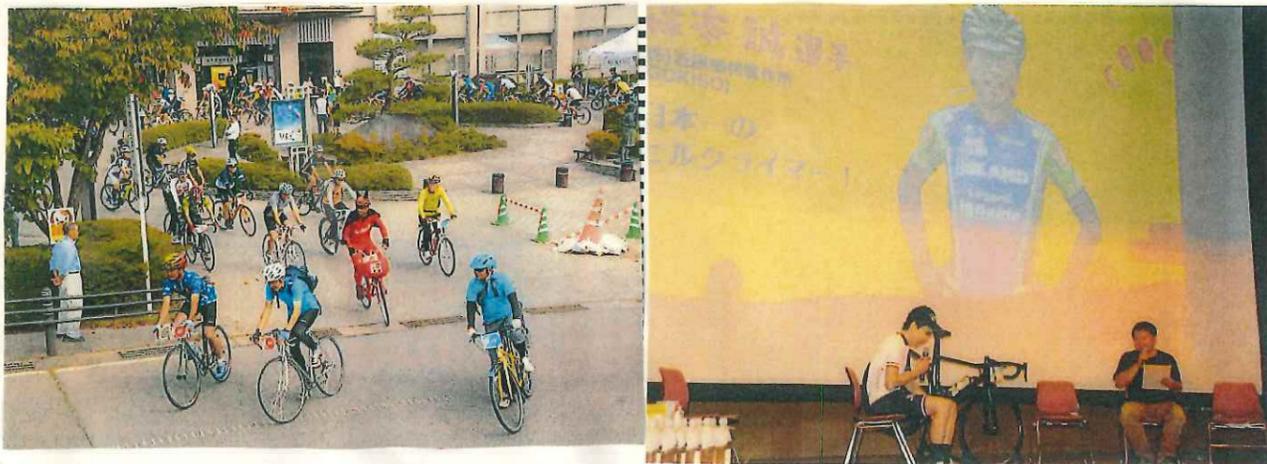
佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業 自己評価報告書

評価日 平成28年 12月 28日

団体名	ツール・ド・望月実行委員会		
事業名	自然を楽しむサイクリング事業		
対象経費	1,678,462円	支援金額	619,000円

事業の目的・内容	目的 自転車サイクリングを通じて、地域の文化、観光名所、健康作り、地域活性化に貢献できるイベントを目的とした大会を開催する。
	内容 大会には県外も含み100名という大勢の選手たちに参加して頂き、また招待選手(森本 誠選手)をゲストライダーとして迎えることから、選手の最大の目標にしてもらいながら大会を盛り上げてもらう。 地域の活性化という目標の未来へのかけ橋に貢献できるような活動にしたい。

事業の活動実績	<p>ツールド望月は、すべて手作りのイベントです。 今流行りの手書きポスター、ロゴマーク、Tシャツ、などオリジナルのセンスを生かし、大会を演出、高い技術での道路整備、ピザの提供、事務管理、発想豊かなコースレイアウト、世界初のサイクリングドローン撮影、世界一の近藤機械製作所協賛でレベルの高い大会運営、参加者88名、スタッフ30名で大変盛り上がった大会となりました。 また大会終了後には、駒の里ふれあいセンターにおいて、招待選手でプロである森本選手の講演会を行い、大勢の参加がありました。</p>
---------	---



事業の成果・効果	<p>望月地域の過疎対策として、日本各地で人気があるサイクリング大会を行うことで、望月地域を全国に情報発信し、紹介することができた。 スタート地点は中山道のある宿場町から黄金色の田園風景を通り、1ターンのお蕎麦屋店や有名レストランを紹介しながら、春日温泉に、雄大な蓼科山に向かう山岳道路のヒルクライムが大好評、望月場事公苑提供「本格ピザ窯による、ピザ、地元産高原野菜など無料提供で、選手からも好評でした。 また、テレビでも出演している選手もゲストライダーで大会を盛り上げました。効果は、沿道の道路清掃(草刈り、道路上の落ち葉、石、砂)の除去で春日温泉をアピールし、また来訪していただけるよう、おもてなしも心がけ、大会を開催しました。</p>
----------	--

事業は申請どおり実施できた	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)</p>
事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	<p>1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)</p>
実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	<p>1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由(2、3と答えた場合のみ) 講師の謝礼、ポスターの印刷代、大会保険料、その他委託料が当初の予定より減額となりました。</p>
その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自已診断です。

今後の事業展開	今後も大会が継続できるよう検討中
---------	------------------